

目黒区の元気!

目黒区議会議員 小林かなこ

# かなこ元気NEWS

ニュース



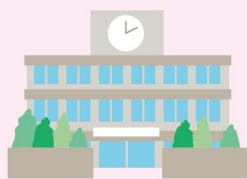
vol.16

発行 目黒区議会議員 小林かなこ 〒152-0011 目黒区原町1-12-2-201 電話:03(6303)2628 FAX:03(6303)2632

この1年、物価高騰で区民生活にも大きな影響が出ています。目黒区では今年度に入って既に4回の補正予算を組み、出産・子育てや中小企業支援、プレミアム商品券発行、給食の食材費購入支援等々、喫緊の課題に迅速に対応できるよう全力で取り組んでいます。



また今後30年間で、老朽化に伴い、向原小学校を筆頭に区立学校24校を更新していきますが、現時点で約1700億円の試算が出ています。区は今年度から基金を創設し121億円(年度末見込み額)を積み立てていますが、地域の意見を聞いて複合化・多機能化を図り、公民連携の手法を用いるなど、コストを抑えた更新を検討し進めるよう要望しています。



## 第4回定例会 一般質問

### 西小山の防災力向上・賑わい創出! 無電柱化を止めるな!

**小林 質問** 西小山街づくり協議会では、地域の現状や住民アンケートを整理して出た課題と、具体的な取り組みをまとめた提案書を区長に提出した。区としては、これを受け今後どのように進めていくのか。



**区長 答弁** 社会情勢や人々のライフスタイルなどの生活環境が大きく変わってきている。現在西小山街づくり整備計画の改定に取り組んでいるが、特に地域の要望が強い、原町一丁目7番・8番地区防災街区整備事業の区域内に整備予定の広場の利活用の検討など、具体的な街づくりを進めていく。

**小林 質問** 本区における無電柱化の電線管理者は東京電力パワーグリッドだが、発電用燃料の高騰に円安が重なり、上半期の決算は過去最大の赤字となった。現在西小山駅周辺で進んでいる無電柱化に影響は出ないか。確実に進むよう区としてどのような対応を行なっているか伺う。

**区長 答弁** 事業実施にあたっての財源確保について、動向などの情報を東京都から適宜収集している。今後も事業組合、道路占有者、電線管理者、都と緊密に連携を図り、地域の理解と協力を得ながら丁寧に対応し、現在の工程で確実に進めていけるよう努める。



**小林 質問** 原町一丁目7番・8番地区防災街区整備事業の区域内にできる広場には、無電柱化に伴う地上機器(トランスボックス)が4台設置される。場所も取り落書きされる懸念があるため、アートラッピングや地域避難所案内図などを施し、落書き防止や美観、賑わいの観点からの利活用について、区の考えを伺う。



**区長 答弁** 議員ご懸念の通り、トランスボックスの一部には落書きがされているものもある。本区におけるトランスボックスの利活用としては、自由が丘や都立大学駅広場に、区の掲示物として広域避難所や緑の散歩道の案内をしている。街の魅力を高めていく一つの手段であるので、街の美観に寄与する活動を参考に、来年度からの協議会等で検討して参りたい。

**小林質問** 原町一丁目7番・8番地区は令和7年度までに無電柱化される計画だが、商店街の途中で無電柱化が途切れることになる。その結果、安全で快適な歩行空間の確保ができず、防災・減災機能の低下、景観への悪影響だけでなく、交通弱者に対して危険が増し事故を誘発しかねない。狭い道路に適している無電柱化の手法を検討し、その先の無電柱化も着実に進めるべき!

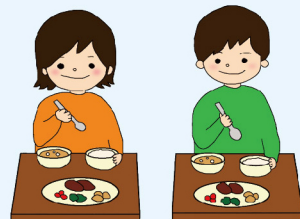


**区長答弁** 無電柱化整備の課題としては、必要な箇所にトランスボックスの設置ができるか、道路占有者との協議調整などがある。令和4年度末の改定を目途に進めている西小山街づくり整備計画に無電柱化の検討を位置づけ、協議会等と先行事例の現地視察等を行いながら検討を行って参りたい。木密地域整備事業の延伸なども国や東京都に訴え、区としても前に進めていけるよう努力して参りたい。

**小林質問** 区立学校では給食時に黙食が行われているが、先般、文部科学大臣は必ず黙食することを求めているわけではないと述べた。食事の際はまだまだ感染リスクが高いが、感染症対策を講じつつどう学校給食の時間を充実させていくのか伺う。

#### 教育長 答弁

原則前向きで座り会話を控えるといった対策を講じながら、工夫を凝らして食育に関する指導をしている。食材を題材にした動画配信やプリントの配布、音楽を流すなど給食時間が充実するよう努めている。食事に集中することで食べ残しも減っている。今後も充実した学校生活を送れるよう教育活動を支援していく。



無電柱化に伴う地上機器(トランスボックス)は、置き場所に困るだけでなく落書きも問題視されています。それならば、トランスボックスを活用して街の案内をしたり、アートラッピングで賑わい創出、落書き防止を!



## 小林かなこプロフィール

- ▶昭和52年4月12日 山形県鶴岡市生まれ O型  
羽黒高校・筑波大学日本語日本文化学類卒業  
大学卒業後、アメリカの公立校高校で日本語を教える。  
帰国後米国の教育団体に勤務し、  
日米間の教育事業に約11年従事。
- ▶仕事で東日本大震災の復興事業に携わる中、  
国の予算の使い方に大きな疑問を抱き、政治を志す。  
その後国会議員秘書として政治を学び、  
平成27年初当選。現在2期目。

- ▶(公社)日本空手協会3段、防災士  
原町一丁目町会、目黒消防団第8分団
- ▶東京JC目黒区委員会第43代委員長、  
目黒区倫理法人会幹事、  
目黒区防衛協会、目黒区山形県人 他
- ▶自民党目黒区議団 副幹事長



暮らしを支える縁の下の力持ち **目黒区の元気!**

小林かなこ 公式HP

小林かなこ 検索



小林かなこ 公式SNS  
情報発信中!



f Facebook

日々の活動はこちらで!



instagram

「小林かなこInstagram」で検索すればPCでも見られます!

